





## 8月号の 表紙

今月号の表紙は、

とても天気がよい海で きもちよさ

そうに さかなさんたちが泳いで"

いる 楽しそうな 夏らしい表紙です ☀

かっこいいヨットも2舟いますね ⚓

読書とDVD鑑賞が趣味で、

サッカーが好きだそうです! DVDは何を見るのが"

好きなのでしょう? 気になりますね 😊!!

得意な事は、習字で、いつも習字教室の

あとに来てくれている頑張りやさんの

男の子がかいてくださいました!!

院長はじめ スタッフ一同 びより感謝いたします。

先日社長をしている友人から聞いた話。20代後半の社員が有給明けから出勤しなくなった。その日の午後、その父親から電話があり、パワハラを受けているから社長から謝って欲しいと言ってきた。下記に経緯を記す。

### <上司が依頼した内容>

- 社外の室外機の上面や前面が雨風で汚れたため、拭いてきて下さいと依頼。

### <上司が依頼した理由>

- 得意先の来客から室外機の汚れを指摘されたことがあり、上司も日頃から気にしていた。
  - 依頼したその時の一般業務は比較的平常時より時間的余裕があったため、依頼するに至った。
- 一方、当の社員は有給休暇以降何の連絡を会社にしてくるでもなく休み続けているため、父親の言い分がどの程度本人の意と合致しているのかは、社長にも計り知れぬ点があるという。父親の言い分はこうだ。(要約)

◦室外機の拭き掃除は、我が子だけがやらされた。  
(20代後半)

◦炎天下でやらされた。

◦このことにより精神的苦痛を受けた。

以上を受けて社長は私にこう話を続けた。(要約)

- 他の社員にも似た様な仕事である郵便受けの拭き掃除等々、過去に依頼している。本事例は特別なことではない。(社屋外のスチール看板や雪かき等)。



・炎天下であつたとしても 15~20分程度で終わる作業であつた。

・入社時の契約書で一般業務以外のその他の業務に関する取り決めは成立している。

この話を聞いて私はこう思い社長に言った。

「全く呆れる話だね」、20代後半だね。今まで何を生きてきたんだかね。その人にとっては何掃除イコール苦痛イコールパワハラ、なんだらう。掃除は専門の業者さんにもやらせろ、てな具合なのだらう。父親の主張がまかり通つたら、この程度のことでもパワハラになるのなら、日本の将来はないに等しいだらう。だって小中学生が学校でやてる掃除だって、親かうちの子供に何で掃除をさせるのか!? その意義や交力用を教えろ!! と、教師に言い寄、てくる様な時代。

「じゃあ聞くが」と私はその父親に言いたい。あなたの家の掃除は一体誰が行、ているのか。その社員の母親(あなたの妻)が行、ているのならあなたはパワハラを行、ていることと同じじゃないのか。もともとこの論理は 室外機を拭いた当人の、その業務に関する 取らえ方や考え方や掃除に関する人生観にも関、わ、てくると思、うか、

「掃除」=「雑用」又はそれ以下と考える日本人が増えたことは悲観しなくてははいけな、いことである。

「掃除」は「事後始末」「乱れたものを元に戻すこと」  
だと私は思う。大体掃除が出来ない人がまとも  
な仕事は出来ないと私は思う。逆に上手に掃除  
や家事が出来る人は比較的何をやらせても、仕  
事は出来るものである。

私は試しにその社員の仕事、ぶりを聞いてみた。  
するとやはり、ミスが多く、会社にも損失を与えるこ  
とも少なくなかったという。

先に述べた「掃除の効用」を聞いてきた親がいる  
という話は何かで読んだことがある。

掃除は効用などを知った上でやるものなどではない。  
その意義はやっているうちに自分が理解してくるもの  
だ。人に教えてもらう机上のものではない。

少なくとも当クリニックにおいて、現行勤務している  
職員にこう考える人がいないことは、院長として  
感謝すべくことである。

院長、拝